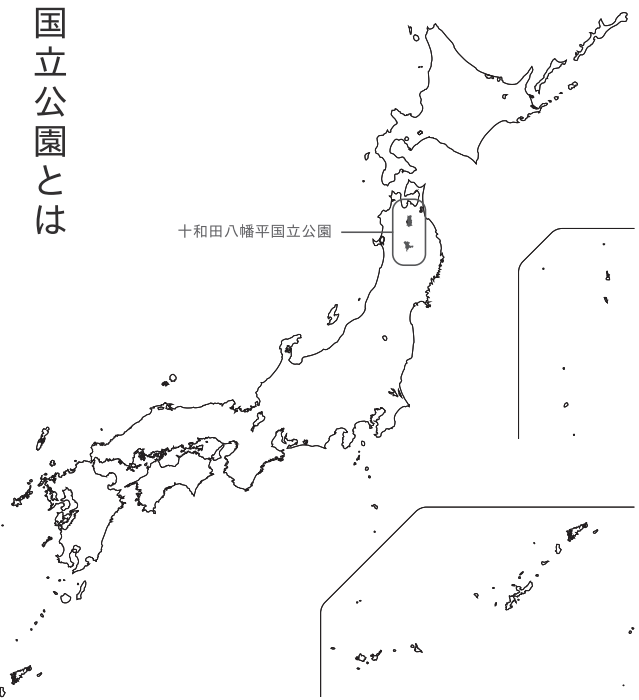


十和田八幡平 国立公園

National
Parks
of Japan



国立公園とは



国立公園は、日本を代表する自然の風景地として、自然公園法に基づいて国が指定するものです。北は北海道から南は沖縄、小笠原諸島まで34の国立公園が指定されており、年間3億人以上が利用しています。国立公園内は、自然の絶景だけではなく、野生の動植物、歴史文化などの魅力の宝庫です。日本の国立公園は、森林、農地、集落など多様な環境が含まれていることが特長です。ほとんど手つかずの自然が残されているところがある一方で、自然と人の暮らしが織りなす地域の歴史や文化にふれることができます。是非、実際に国立公園を訪れ、四季折々に変化する日本の美しい自然を満喫してください。

連絡先一覧

東北地方環境事務所
〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-2-23
仙台第二合同庁舎6F
| TEL | 022-722-2870 | FAX | 022-722-2872

十和田八幡平国立公園管理事務所
〒018-5501 青森県十和田市大字奥瀬字十和田湖畔休屋486
| TEL | 0176-75-2728 | FAX | 0176-75-2746

鹿角管理官事務所
〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字向畑123-4
| TEL | 0186-30-0330 | FAX | 0186-30-0331

盛岡管理官事務所
〒020-0023 岩手県盛岡市内丸7-25 盛岡合同庁舎1F
| TEL | 019-621-2501 | FAX | 019-621-2502

十和田八幡平国立公園サイト
http://www.env.go.jp/park/towada/index.html



火山情報をご確認ください
http://www.jma.go.jp/jp/volcano/map_2.html



発行者：環境省
発行年：2018年

※ 見どころ案内マップは、指定区域の概要を示すために作成したものであり、誤差があることを考慮した上でご利用ください。

特長



みちのくの脊梁
—— 原生林が彩る静謐の湖水、息づく火山と奥山の湯治場 ——

十和田八幡平国立公園は、本州北部の山岳地帯にあり、八甲田山系、十和田湖、奥入瀬溪流などからなる十和田八甲田地域と、八幡平、秋田駒ヶ岳、岩手山などからなる八幡平地域で構成される、山と湖と溪流の公園です。十和田八甲田地域は、神秘的な美しさを誇る十和田湖、やさしく清らかな奥入瀬溪流、樹木で有名な八甲田山系、その豊かな自然環境に育まれて息づく多様な動植物など、四季を通じて変化に富んだ景観を楽しむことができます。八幡平地域は、日本でも有数の火山地域です。火山現象と冬季の多雪条件が長い時間をかけてつくりだした、多くの湖沼と湿原や、多様な生態系が魅力の公園です。また、多くの温泉に恵まれていることも、本公園の大きな魅力となっています。

【指定年月日】昭和11年2月1日
【関係都道府県】青森県、秋田県、岩手県

【面積】85,534ha



自然



—— 火山地形 ——

本公園は、日本国内でも有数の火山地帯にあります。このうち、十和田八甲田地域にある八甲田山系は、大岳を中心とする北八甲田連峰と櫛ヶ峯を中心とする南八甲田連峰に大別される多火山です。また、十和田湖も915年（延喜14）年に噴火を起こした火山です。一方、八幡平地域にも秋田焼山、八幡平、岩手山、秋田駒ヶ岳があり、計6座が活火山となっています。うち八幡平を除く5座が気象庁の常時観測火山です。そのほか八幡平地域の後生掛や玉川地区では、噴気や泥火山の盛んな火山現象が身近に観察でき、「火山の博物館」とも呼ばれています。

—— 温泉 ——

火山地帯にある本公園は、多数の温泉が湧出しています。特に八甲田山や八幡平の山麓などに点在する温泉地は、豊富な湯量に恵まれ、それぞれ独特な湯治場の雰囲気を漂わせています。



大湯沼



後生掛



腰ヶ湯温泉



湿原植物群落とオオシラビソ林（八幡平山頂）



シラネアオイ



ツキノワグマ



ニホンカモシカ

—— 八幡平 ——

八幡平は、複数の火山によって形成された高層湿原で、八幡沼をはじめとした湖沼や湿原が点在する、穏やかで雄大な山岳景観が形成されています。見返峠付近まで車で行くことができ、山頂や八幡沼周辺には、遊歩道や展望台が整備され、多くの利用者で賑わっています。山麓の後生掛温泉や蒸ノ湯温泉及び藤七温泉では、噴気・噴湯現象、泥火山現象が見られるほか、多くの温泉地が点在し、湯治場として親しまれています。

| 秋田駒ヶ岳

秋田駒ヶ岳は、最高峰の男女岳（標高1,637m）をはじめ、男岳、横岳、女岳などからなっており、乳頭山とともに本公園の南端に位置しています。コマクサやタカネスミレをはじめとする高山植物群の宝庫として知られており、山頂周辺は特別保護地区として、また、国の天然記念物として保護されています。さらに、山腹にある乳頭温泉



八幡平



奥入瀬溪流



八甲田山と櫛ヶ峯



秋田駒ヶ岳



岩手山と焼走り溶岩流

取り組み



—— 奥入瀬溪流を迂回するバイパス事業 ——

奥入瀬溪流では、新緑や紅葉の頃の休日などに著しい交通渋滞が発生していました。そのため、溪流の上～中流域を迂回するトンネルを開削するバイパス事業を実施中です。学識経験者からなる「奥入瀬溪流活用検討委員会」によって提言された「奥入瀬ビジョン」に基づき、環境保全、観光振興、交通システムの各分野においてバイパス開通後を見据えた取り組みが行われています。

—— スノーモービル等乗入れ禁止 ——

八甲田山・八幡平・秋田駒ヶ岳・岩手山の一带は、スノーモービルなどの無秩序な乗入れから自然景観や動植物を保護するため、自然公園法に基づき、それらの乗入れを規制する地区が指定されています。しかし、規制地区内においても依然としてスノーモービルの乗入れ行為が行われていることから、警察などの関係機関と協力して合同パトロールを実施するとともに、乗入れ規制地区内における注意標識の設置及びパトロールなどを実施しています。

—— マイカー等規制 ——

秋田駒ヶ岳では、マイカーなどの利用による混雑の緩和と排気ガスなどからの自然環境保護を目的として、6月1日～10月31日までの土曜日、日曜日、祝日と6月21日～8月19日までの平日に、秋田駒ヶ岳登山口（かもしか駐車場分岐点）から駒ヶ岳八合目までの区間において、全車両（自転車を含む。ただし、バス（乗車定員11名以上のマイクロバスを含む）、タクシー、ハイヤー及び許可車両は除く。）の通行規制を行っています。マイカー等規制期間中は代替バスを運行して、利用者の移動を確保しています。

※規制内容は毎年変更されますので、ご注意ください。

国立公園の利用上のマナー

多くの方々に楽しく利用していただくために、国立公園内では自然を大切にすることを心がけ、次のことを守ってください。

- ゴミを捨てないでください
- 花や植物を採らないでください
- 野生動物に餌を与えないでください
- 動物を獲らないでください
- 歩行中禁煙
- たき火は指定の場所で行いましょう

- ・ツキノワグマが生息しています。クマとの事故を避けるために、音を出すなどして不意の遭遇が起こらないようご注意ください。
- ・登山道や歩道から外れないでください。また、ベットの連れての散策は控えましょう。
- ・登山道の浸食を防ぐため、ストックやポールを使用する際はカバーをしましょう。
- ・無理のない行動計画を立て、自己責任で行動しましょう。



北八甲田連峰は、登山道が整備され、多くの登山者に親しまれてい
ます。一方、南八甲田連峰は、原生的な自然が残されており、登山にあ
たっては十分な装備が必要です。



八幡平山頂付近には、高層湿原と、火山活動(水蒸気爆発)によって
きた火口に水をたたえた八幡沼が広がり、整備された遊歩道で散策
を楽しむことができます。



秋田一の標高(1,637m)を誇り、乳頭山とともに十和田八幡平国立
公園南端の名山です。素晴らしい眺望と、北日本一といわれる高山植物
の宝庫です。



東側の山麓からは「南部片富士」の名で呼ばれる美しい山容ですが、
山頂から西側には荒々しい火山の風景が展開しています。



遊歩道を歩く 散策者
公園内には、奥入瀬、八幡平・見返峠、八甲田ロープウェー・田茂沼岳、
酸ヶ湯・地獄沼、鷲沼、後生掛など、1時間～数時間程度で、本格的な
自然を体験できる散策コースが整備されています。



十和田湖を巡る観光遊覧船
十和田湖は、緑豊かな外輪山に囲まれた神秘的な山上のカルデラ湖
です。湖畔の休屋・休平地区や子ノ口地区から発着する観光船から
は、湖上では見られない四季折々の眺望を楽しむことができます。



高湯泉



乳頭温泉

火山地帯にあるため、多くの良質な温泉が点在しています。これら
の温泉地は、歴史のある湯治場として知られたものも多く、現在で
もそれぞれが個性的な趣ある風情を残しています。また、温泉地は
公園利用の拠点、あるいは登山や散策の起点となっていることも多
く、登山者をはじめとする公園利用者に親しまれています。



詳細な区域確認等に当たっては、担当の環境省自然保護官事務所等に問い合わせください。

ドライブ・展望地

自然観察会・自然体験プログラム



雪の回廊(八幡平アスピーテライン)

本公園には、十和田湖周回や奥入瀬渓流沿い、八甲田十和田ゴールド
ライン、八幡平アスピーテライン、八幡平樹海ラインといったドライ
ブコースがあり、四季折々の景色を楽しむことができます。各コース
には、公園を代表する展望地や探勝地が立地しています。

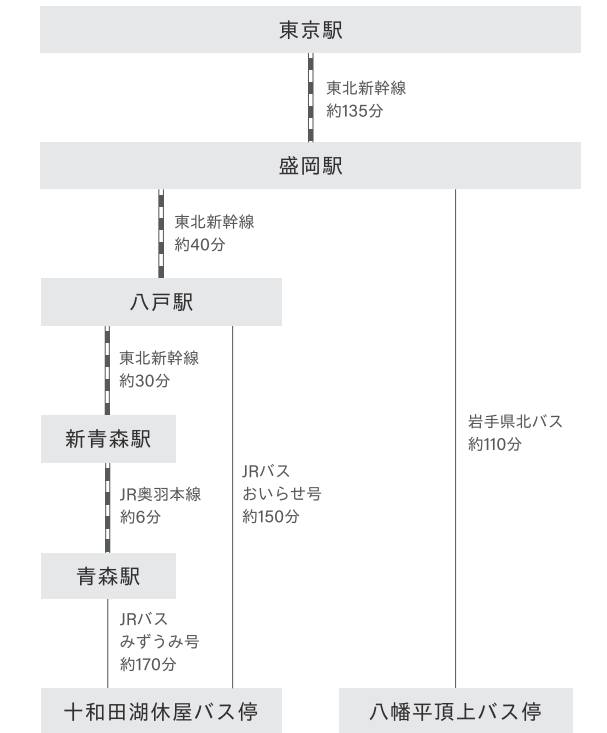
キャンプ

公園内の各地には様々な形態のキャンプ場施設が整備されていて、
気軽に自然豊かな環境を満喫することができます。



Information 施設案内

Access 交通アクセス



※開館時間などについて詳しくは各施設にお問い合わせください。

※アクセスルートは一例です。各区間の所要時間は目安です。
詳しくは各交通機関の窓口・ホームページなどでご確認ください。